

ヤ之部

千石 九月十四日城 家老大藏妻 山川 卜七九

遊相澤隊 永吾叔父 山際 七五三 四

九月朔日西方 同人伯母 同 ナミ 七〇

十石三人 青士 八月廿九日長、傷、九月十六日城 山浦 鐵右衛門 五

別春日隊士 鐵右衛門伴 同 鐵太郎 三〇

同日長、傷、城 八月廿三日城、傷、九 同人弟 同 鐵三郎 三六

六石二人 奇勝隊嚮 八月十四日又廿四日 山浦 萬次郎

九石五斗二 又九日とも寶 玄寄用部屋次席 山浦 半吾 五

城取隊糧 九月十五日 清美兄
堰、傷、巳正月十四日水谷地

山内 清人 三

山内 長吉

山内 大作

山内 新八

山村 久之助 四七

山村 多膳 四三

山村 萬次郎

山下 寅之助 五

山下 卯之吉 一九

山下 岩吉

山崎 常右衛門

山崎 サヨ 四六

山崎 多仲 四

山崎 壯助

山口 藤次郎

山口 友記 四二

山川 源吾

築 瀨 武治 六

築 瀨 悌治 三九

同 武四郎 三三

同 留之助 九

築 瀨 勝三郎 二七

築 瀨 元次郎 三三

築 瀨 キチ 三〇

築 瀨 卜メ 三三

築 瀨 源六 二六

又助父

矢島 村右衛門 四九

同 儀八 二〇

矢島 七之助 二九

矢島 次郎

矢島 清太郎

六石二人

同

青三足蝮川隊 六月十二日河、米
青一士有賀隊附 富左衛門悱
九月十四日諷、傷、同廿九日御
又八月廿九日七日町傷、木とも
(前記山浦萬次郎の重複ならん)

八月廿三日自宅自刃 彌兵衛兄

八月中、院 留之助悱

八月廿三日寺町自宅門前

遊遠山隊足 五月朔日河

八月廿三日追手前傷同 半藏妻

廿四日城

青三足蝮川隊、甲 五月廿七日

又廿六日とも大平口又河とも

新撰組参加 三月六日甲州勝沼

年 八月廿八日湯本入水澤

猪塚石山組、足、免 覺太悱

八月廿一日勝

六石二人

同

七石五斗二 足

五石二人

六石二斗二 人

六石五斗二 人

六石二人

同

同上

猪隊勇壯井深組 同上

山口 新次郎

山口 源吾

山口 治助 七三

澤 八月廿八日湯本入水 藤次郎父

山口 源之助 六

朱徒分 八月廿六日城

山口 新助 五九

同 八月廿六日城

山口 祐吾 四七

七石五斗二 足 九月十七日面

山口 久吾 五

大砲方樋口久吾組 久之助父

山口 繁馬 三五

八月廿四日紺屋町 士官補充隊附足 五月六日市

山口 新之助 三

朱二足櫻井隊甲 七月廿九日松

山口 太久 四

公事同心免 九月十九日寺

山口 繁三郎 三

六石二人 八月廿八日高久

山口 兵治

同上 八月廿九日長裏

山中 清太郎 三

新遊隊大砲方 八月廿七日越、草

山岸 重兵衛 三

同隊世話方 同上

山城 松吉 六

渥味保太郎家來京都生 九月三日關

清記弟

矢村 千松

朱二寄山田隊 七月十二日越、馬草山傷八月十四日若

矢村 仙吾 三

旗町

矢野 善八母

足 五月朔日河

矢野 寅之助

遊遠山隊 佐々木藤右衛門二男

矢野 忠之助 二六

大砲林隊士 正月五日淀

矢ヶ崎 五郎太 二九

青三足蝮川隊甲 河、折口

矢部 政藏

朱四士町野隊 山宮野傷九月二日眞ヶ澤

矢部 政左衛門

衝隊軍監 三月九日上州梁田 小右衛門悱

柳 田 理記 三四

幌 五月朔日河、傷、九月十四日城 同人三男

同 虎松 二〇

八月廿三日甲、門脇 岩根祖父

柳 田 自休 七三

進小室隊目 八月廿三日神

柳 下 恒吉 三〇

砲一小原隊八十人組 源八郎悱 (不詳)甲 八月廿三日北追手

柳 下 源太郎 三三

又天町とも

○按ずるに八十人組は、小隊頭福田八十八組の誤にはあらざるか、尤も福田の任命は八月廿九日なれど、柳下は福田組と後に爲りし組の組員なりしにより、書出の節誤りて福田組とし、後に膳寫の時福田を脱し八を人としたるもの、如し。

百 石 白二士日向隊 八月廿三日飯 克吉弟 築 瀨 武治 六

百 石 遊寄組頭、幌、奏 九月十七日御 悌治弟 築 瀨 悌治 三九

十石三人 砲一士小原隊 八月廿四日埋門 同人叔父 同 留之助 九

百 石 白二士日向隊 八月廿三日飯 軍藏弟 築 瀨 勝三郎 二七

百 石 朱一士小森隊 五月朔日河 辰之助妻 築 瀨 元次郎 三三

百 石 八月廿五日城 豊之進妻 築 瀨 キチ 三〇

百 石 上田隊 又助父 矢島 村右衛門 四九

百 石 用所密事二寄 五月朔日河 儀右衛門悱 同 儀八 二〇

百 石 朱三士原田隊 八月廿九日長 砲一士日向隊 矢島 七之助 二九

百 石 砲一士日向隊 四月六日野州家中村 (石川七之助と重出)

百 石 朱四士町野隊 九月十二日石 矢島 次郎

十六石四人 矢島 清太郎

ヤ、マ之部

六石二人 片桐組甲 八月廿三日強 安味新治倅 柳下太郎 二六

同 萱野右兵衛附片桐組 八月廿六日傷、御、又八月十二日石傷、九月五日城下とも 柳下武藏 三

四石二人 足 八月廿三日二の町 柳橋捨松 五九

野田隊 五月廿七日河、方面大谷地 柳澤信太郎 二四

青三土木本隊附、足、世話役 八島傳吾 二〇

九月中柳土手傷松川 八島清三郎 一三

七石二人 進小室隊日 八月廿三日神 八島清三郎 一三

朱寄嚮 八月廿三日猪、口、傷十月四日御 八島久三 三〇

十石三人 朱三土原田隊 八月廿五日下町傷病院 八島傳四郎

百石 安惠武太郎 一九

白二寄太田隊 九月十四日小田垣 久太郎弟 安惠次郎

醫師 八月廿三日戸 安田玄貞 三

七石五斗二人 朱二足櫻井隊 七月廿九日松 安井友之助 三

片桐組足 六月二日越、與板又北野山とも 安井平次郎 四〇

貫隊 八月廿三日大 安五郎

町野隊附
檜岐

横川

屋代與四郎

彌兵衛